	うわじまし 宇和島市	〒798－8601 宇和島市曙町1番地	電話番号	(0895) 24－1111
		地域指定：離島　低工　辺地(15)　農工　地経基 国立公園　モ定住　工配　拠点都市 T・T　農振　県立公園　過疎　特農 アグリ　ふるさと	FAX	(0895) 24－1121 (総務課)

〈沿　革〉

平17. 8. 1　市制施行
(宇和島市・吉田町・三間町・津島町　合併)

〈市町村のあらまし〉

県西南部に位置し、東は鬼ヶ城山を境として高知県に接し、港頭の九島は豊後水道の風浪をさえぎり天然の良港を形成している。古来海浜の小村落であったが、文禄年間に宇和島城が築かれ、慶長19年伊達政宗の長子秀宗が封ぜられて以来、城下町として発展を続け、今も残る宇和島城は国の重要文化財に指定されている。南予地区商業の中心地であるとともに、柑橘栽培、海面養殖漁業等も盛んであり、特に真珠、ハマチの生産量は全国有数である。

〈由　来〉

1615年(元和元年)に伊達秀宗が当地に入部した時は板島の町と呼ばれていたが、直後に宇和郡(今の南予)の政治の中心になるよう、「宇和郡」の「宇和」と「板島」の「島」をとり宇和島と名付けたと思われる。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
昭51年度		

〈行政組織〉

(平成25.10.24現在)

区　分	名　前	任　期
市　長	石橋(いしばし)　寛久(ひろひさ)	平成29. 9.10
副市長	岡野　　昇	平成29.10.23

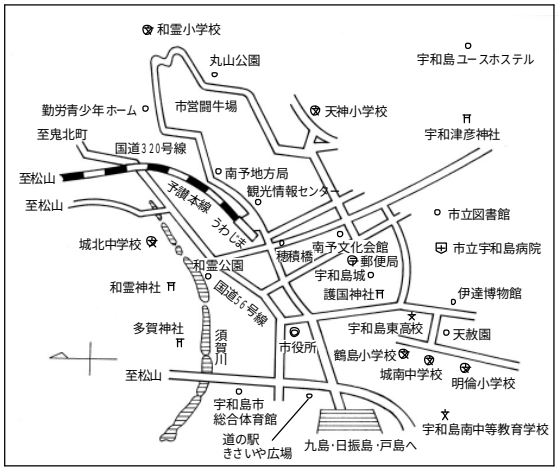
議　会　(平成25.9.11現在)

議長	小清水 千明	副議長	福島　朗伯
議員	(条例定数)		26人
	(現　　員)		26人
任期	平成29. 9.10		

職員数(平成25.4.1現在)

普通会計	617人
企業会計	729人
その他会計	49人
計	1,395人

〈地　図〉



(交通機関)　　ＪＲ宇和島駅から徒歩５分

〈人口・世帯数〉　　（　　）は増減率

区　分		60国調	平2国調	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	25.3.31住基
人　口		(△0.7%) 110,194	(△4.7%) 105,030	(△4.1%) 100,776	(△5.1%) 95,641	(△6.5%) 89,444	(△5.9%) 84,210	83,625
	男	51,791	48,897	46,865	44,469	41,339	38,856	39,017
	女	58,403	56,133	53,911	51,172	48,105	45,354	44,608
世帯数		34,873	34,841	35,237	34,975	34,222	34,041	37,158

年齢構成　（平22国調）

区　分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人　口	10,125　人	47,690　人	26,359　人
構成比	12.0　%	56.7　%	31.3　%

選挙人名簿
登録者数　（平25.9.2現在）

男	32,045　人
女	37,797　人
計	69,842　人

〈土地利用〉　　（平22.2.1現在）　（ha.　%）

総　面　積 平24.10.1（㎢）	林野面積	林　野　率	経営耕地面積				宅地化率 平24.1.1
				田	畑	樹園地	
469.58	33,806	72.0	3,504	958	191	2,355	4.6

〈産　業〉　産業構造　　（百万円・人）

区　分	総生産額（平22年度）		就業人口（平22国調）	
第１次	14,953	6.1　%	7,534	19.5　%
第２次	22,178	9.0　%	5,336	13.8　%
第３次	208,643	84.9　%	25,015	64.8　%
計	245,774	100.0　%	38,630	98.1　%

（注）「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業　（平23年）　（百万円）

品　　名	製造品出荷額等
食料	8,635
飲料・たばこ	7,755

所得　（平22年度）

１人当たり 市町民所得	2,032　千円

平成24年度の主な建設事業　（百万円）

事　業　名	事　業　費
漁港建設事業	760
道路整備事業（九島架橋を含む）	1,130
学校耐震補強・改築事業	536

今後の主な建設事業　（百万円）

事　業　名	事　業　費
漁港建設事業	2,200
九島架橋整備事業	6,200
学校耐震補強・改築事業	2,500

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	名勝	宇和島城　天赦園　南楽園　遊子水荷浦の段畑　篠山県立自然公園 鬼ヶ城山系　法華津峠 滑床渓谷　薬師谷渓谷　祓川渓谷　横吹渓谷　日振島　沖の島　大良鼻 中山池自然公園　津島町岩松の町並み
	旧跡	龍光寺（第41番札所）　佛木寺（第42番札所）　等覚寺（伊達家墓所） 大隆寺（伊達家墓所）　大乗寺（吉田藩主墓所）　満願寺　宇和津彦神社　多賀神社（凸凹神社） 吉田ふれあい国安の郷　吉田藩陣屋跡　旧庄屋毛利家住宅 樺崎砲台跡（歴史資料館内）
	観光施設	伊達博物館　市営闘牛場　歴史資料館　城山郷土館 道の駅みなとオアシス「きさいや広場」　道の駅みま　だんだん茶屋　吉田観光物産センター 畦地梅太郎記念美術館・井関邦三郎記念館（道の駅みま内） 津島やすらぎの里　祓川温泉　木屋旅館 日崎海水浴場　貝ノ浦海水浴場　南レクオートキャンプ場　津島プレーランド 観光みかん園　フィッシングセンター
祭り 催し物	祭り	うわじま牛鬼まつり（7月22～24日）　吉田町夏祭り（7月第1土曜） 三間町納涼大会（8月13日）　つしま夏祭り（8月17日） 由良神社裸祭り・和船競漕（7月15日）　綿津見神社夏祭り・ペーロン競漕（7月20日） 花踊り（9月1日）　三島神社秋祭り（10月14日）　伊吹八幡神社秋祭り（10月16日） 三浦天満神社秋祭り（10月19日）　三嶋神社秋祭り（11月3日）　吉田地区秋祭り（11月3日） 津島地区秋祭り（11月3日）
	催し物	定期闘牛大会（1月2日、4月第1日曜、7月24日、8月14日、10月第4日曜） しらうお＆産業まつり（1月最終日曜）　海の恋人まつり（未定） だんだん祭り（4月中旬） 産業まつり・パールフェスティバル（11月中旬） コスモスまつり（11月第1日曜）　中山池自然公園イルミネーション（12月）
公営宿泊施設	木屋旅館	

〈名物・特産品〉

真珠　タイ　ハマチ　伊達あじ　伊達まぐろ　しらうお　すっぽん　じゃこ天　かまぼこ　チリメンじゃこ　鯛めし　さつま鯛そうめん　ふかの湯ざらし　太刀巻き　ふくめん　丸ずし　六宝　海産加工品　みかん　柑橘類全般　温州みかんジャム　みかんまんじゅう　みかんうどん　レッドパール（いちご）　ぶどう　キウイフルーツ　ブラッドオレンジ　フルーツフル果物加工品　たけのこ　たまねぎ　バレイショ　三間米　唐饅頭　大番　善助餅　牛鬼一刀彫　牛鬼張り子牛鬼陶芸品　地酒（「名門」「大番」「虎の尾」「コスモスのささやき」）　どぶろく「なっそ」

〈主な公共施設〉

愛媛県南予地方局　愛媛県水産試験場　愛媛県立果樹試験場みかん研究所　伊達博物館　市営闘牛場　総合体育館丸山総合運動公園　石丸公園　吉田公園　吉田町ふれあい運動公園　三間町運動公園　津島町勤労者体育センター中央図書館　簡野道明記念吉田図書館　生涯学習センター　コスモスホール三間　宇和島市観光情報センター吉田町観光物産センター　南予文化会館　市立宇和島病院　市立吉田病院　市立津島病院　オレンジ荘　ふれあい荘津島荘　保健センター　三間保健福祉センター　津島保健センター　清愁苑　吉田斎場　浄水場　浄化センター環境センター　クリーン・リサイクルセンター　道の駅みなとオアシス「きさいや広場」　道の駅みま

〈主要課題〉

1. 恵まれた自然環境を保全し、快適に暮らせるまち
   環境対策の推進　公園・緑地等の整備　住宅・宅地の整備　上下水道の整備・充実
   消防・防災体制の充実、防災事業の推進　交通安全・防犯体制の充実　魅力ある市街地の形成　港湾施設の整備
   道路・交通網の整備　高度情報通信網の整備・充実
2. 地域特性を活かした産業が発展するまち
   農林業の振興　水産業の振興　商工業の振興　観光の振興　雇用・就労対策の充実と起業促進
3. すこやか、安心、思いやりのあるまち
   生涯健康づくりの推進　医療体制の充実と保健衛生対策の推進　高齢者福祉・介護の充実　障害者福祉の充実
   児童育成・子育て支援の充実　地域福祉の推進　母子福祉及び低所得者福祉の充実
4. 歴史・文化を尊重し、いきいきと市民が活躍するまち
   生涯学習推進体制の確立　就学前教育・学校教育の充実　青少年の健全育成　人権教育の推進　高等教育の充実
   スポーツの振興　芸術・文化の振興　国際交流・地域間交流の活性化
5. 協働による住民主役の個性的なまち
   男女共同参画社会の形成　コミュニティの振興　効果的・効率的な行財政の運営
   市民と行政とのパートナーシップの確立

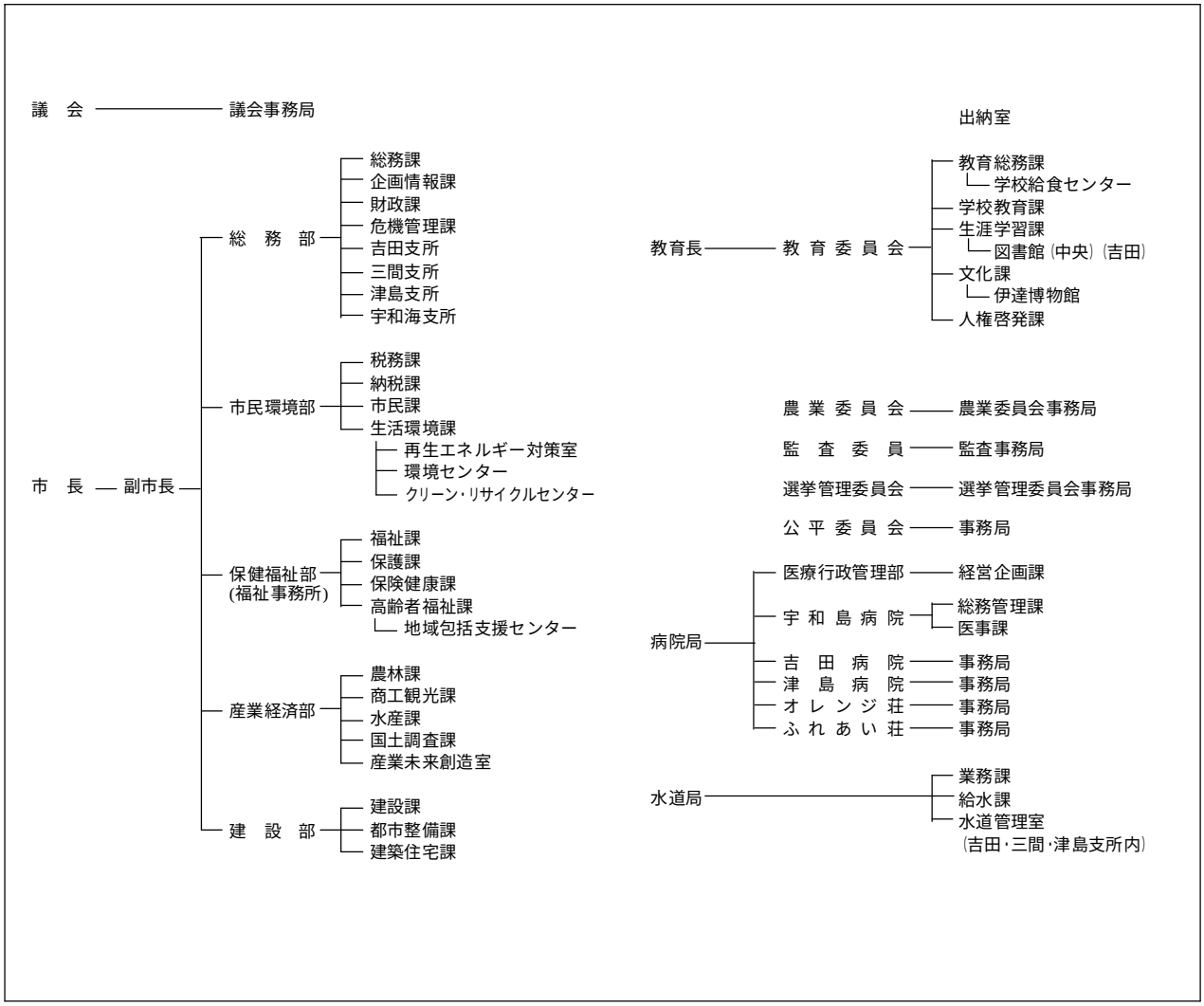
〈地域づくりの事業等〉

1. **心の時代をリードするまちづくり**
   「モノ」重視から「心」の重視という時代の変化と要請に対応し、ゆとりある生活環境、品質や安全性にこだわった産業振興、心のふれあいを大切にした福祉、豊かな心を創る教育などを一体的に進めるまちづくりをめざす。
2. **地域特性を活かしたまちづくり**
   恵まれた自然や地域のさまざまな資源を再評価し、新しい発想で一層の活用を図りながら、さらに新しい地域の「宝」を生み出す。その宝を起業化することで産業を活性化し、若者の雇用や定住などにつなげるまちづくりをめざす。
3. **ユニバーサルデザインのまちづくり**
   少子・高齢化時代にあって、高齢者対策や子育て支援等がまちづくりの重要な施策の一つとなっている。宇和島市では、「バリアフリー」の概念を一歩進めて、「ユニバーサルデザイン」の考え方によるまちづくりを推進し、誰もが暮らしやすく、活動しやすいまちづくりをめざす。

〈市町が出資している地方公社の設立状況〉 (平成25.4.1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主な事業内容
(特)	宇和島市土地開発公社	昭48. 5.16	5,000 (100)	公共用地、公用地等の取得・管理、処分等
(株)	うわじま産業振興公社	平20.11.26	74,400 (81)	㈱うわじま産業振興公社定款に基づく業務 ○農産物、畜産物、水産物、林産物及びその加工品の開発及び販売 ○飲食及び販売を目的とした売場施設の賃貸

〈総合計画〉

基本構想			基本計画
計画の名称	議決年月日	期間	期間
第1次宇和島市総合計画	平19.12.21	平20～平29年	平25～平29年

〈行政機構〉 (平成25.4.1現在)